

地域プランナー＆コーディネータ(地域 P&C)の活動状況

地域づくり支援機構の「地域プランナー・コーディネータ(地域 P&C)」の活動状況を紹介します。

(2014 年 4 月末日現在)

井ノ本直三(1) 今西弘子(1) 馬部久美(1) 大塚徹(1) 大森淳平(2) 沖津和也(2)
 奥谷和夫(2) 岡本胤継(2) 小田明彦(2) 神剛司(3) 北森義卿(3) 木村衛(3)
 阪口博明(3) 笹野義一(4) 城者定史(4) 鈴木啓也(4) なかたにみさこ(4)
 中村孝行(4) 西久保智美(5) 野口隆(5) 野崎和生(5) 原田弘之(5) 兵頭伸治(5)
 堀越正夫(6) 前田展広(6) 松田麻由子(6) 村田武一郎(6) 矢倉芳夫(7) 保元温(7)
 若林稔(7) 吉井辰弥(7) 吉田遊福(7) (50 音順・敬称略)

※1) 氏名の後のカッコ内数字は、活動状況紹介頁数

※2) 活動状況紹介表中の、地域 P&C の後のカッコ内数字は地域 P&C 認定年度

SQ	氏名／資格／性別／年令 連絡アドレス／現在の所属・役職	地域 P&C 認定後の地域づくり活動 同支援活動の内容	今後取り組みたい 地域づくり活動	特記事項
1	井ノ本 直三 ◆ 認定 No. PC - 08008 地域 P&C(2008)／男性／60 才代 ◇まほら座(天理山辺元気プロジェクト研究会)理事	◇地域づくり支援機構専務理事 ◇天理市「観光物産センター(ナビ天理)運営事業」(2013 年度) ◇奈良県退職者能力再活用「国内外の人たちが集う新しい奈良の創造に向けたコンサルティング事業」(2013～2014 年度) ◇まほら座の設立 地域の人々の資質を開花させる機会を創出し、潜在能力の発現の促進とともに、地域の主体性と関係者の協働・連携により、将来世代へ引き継ぎ得る地域を創ることを目指し、2012 年市内若手経営者を中心に“天理山辺元気プロジェクト研究会”を設立 ◇天理市「観光・農商工連携による活性化に向けた研究会」の設置・運営	◇地域の特産品をベースに天理ブランドとなり得る新商品の開発支援 ◇地域の人々が誇りを持てる地域づくり ◇豊富な地域資源を発信するシステムづくり(ナビ天理の効率活用)	◇天理は、人口 7 万人弱の市であるが、大学や優れた医療機関に加え、歴史・文化遺産、特産品など地域資源が豊富であることから、発展の可能性が高い。 ◇趣味: 南米の管楽器「手づくりケーナ」の製作(時間がとれず、2 年余り封印中)
2	今西 弘子 ◆ 認定 No. PC - 09014 地域 P&C(2009)／女性／60 才代 ◇NPO 法人奈良元気もんプロジェクト 会員 ◇お茶とお花のお稽古サロン「夢あわせ」主宰 ◇石州流茶道宗家石州会奈良県支部副支部長 ◇いけばな一光流 家元直門教授	◇地域づくり支援機構理事、広報・情報管理部長として、ホームページの管理・情報の発信と共有に取り組んでいる。 ◇地域 P&C 養成塾講師「地域づくりにおける広報の基礎知識」(2011・2012 年度) ◇工房街道推進協議会企画委員(2010・2011 年度) ◇奈良の将来ビジョンをつくるフォーラムの運営に参画(2010～2012 年度) ◇平城遷都 1300 年祭に「もてなしボランティア」として参加(2009・2010 年) ◇大和郡山市「お城まつり“幻想桜灯”」に参加(2010 年) ◇奈良元気もんプロジェクト主管の地域づくり活動(奈良まちおこし“結び会”リーダー、奈良県庁回廊での物産イベント“賑わい味	◇奈良まちおこし“結び会”の発展と充実・再構築(地域 P&C の活動の一環と捉えて支援しています) ◇奈良のもつ歴史や伝統文化を地域の活性化とどう繋げていけるのかを模索してみたい。	◇奈良 2010 年塾4期生 ◇奈良まちおこし“結び会”とは、奈良県内の魅力ある「人・もの・できごと(イベント)」を結び、楽しくて新しい奈良を世界に発信していくことを通じて、奈良県全域の活性化を目指して活動している組織で、中学校社会科の教科書にも取り上げられました。

		わい市”、なら食祭、奈良県観光案内所 i センター)に参画		
3	馬部 久美 ◆ 認定 No, PC - 100006 地域 P&C(2010)/女性/50 才代 ◇WFC(ウィメンズ フューチャー センター) ディレクター (旧姓タケウチクミで活動しています)	◇地域の商品やサービスの開発に対するアドバイスを行っています。 ◇知られていない史跡や遺跡を訪ね、歴史の掘り起こしを行っています。	◇地域活性を題材とした物語づくりに取り組み、共感市場を創りたい。	◇企業・団体の調査・評価事業に際し、学生や主婦グループとの間に入り、調査企画から評価分析まで指導しつつ、企業への改善案や新規提案を行う「人間力UPプログラム」を過去に実施 ◇2014年からはWFCを拠点に、調査・評価に関わる人材育成を図る予定です。
4	大塚 徹 ◆ 認定 No, P - 09014 地域 P&C(2008)/男性/50 才代 ◇NPO 奈良ストップ温暖化の会 理事 ◇きつづ光科学館ふおとん 副館長代理 (非常勤) ◇大阪府スマートエネルギーパートナーズ事業 コーディネーター	◇地域づくり支援機構理事・渉外部長 ◇「まちなみギャラリー石景庵」指定管理業務 (2008～2013 年度)および「宇陀松山夢街道」(まちなみライトアップイベント)、「宇陀松山華小路」(宇陀市特産ダリアの花のイベント)等の地域イベントの支援活動 ◇奈良の将来ビジョンをつくるフォーラムの運営 (2011～2012 年度) ◇奈良県「シニア地域貢献活動実践者養成講座」運営業務 (2012～2013 年度) シニア世代が地域づくりや地域の活性化に貢献できる活動を行うとともに、その人自身の生きがいにもつながることを目的に、実践者としての知識・ノウハウを学ぶための講座を運営 ◇奈良県受託: 吉野川「川の教室」事務局業務 (2013 年度)	◇自転車のまちづくり …楽しくて健康にも環境にも良いまちづくり	◇Ecological Development の原点を忘れないようにしたい。
5	大森 淳平 ◆ 認定 No, PC - 13005 地域 P&C(2013)/男性/30 才代 ◇(有)OM 環境計画研究所 所長 ◇工房街道推進協議会 事務局長 ◇奈良県立大学兼任講師 ◇帝塚山大学非常勤講師	◇工房街道推進協議会 伝統的な工房や新規立地工房など工房同士の連携を図るとともに、他地域の専門家とも連携し、相互の人的交流・情報交流から新技術・新商品や新サービスを生み出す活動を進めている (2008 年～)。 ◇吉野大峯・高野観光圏協議会 6 市町村の連携事業の事務局を支援 (2013 年度) ◇奈良県「国内外の人たちが集う新しい奈良の創造に向けたコンサルティング事業」 (2014 年度)	◇観光まちづくり、農山村地域の振興、商店街振興、地域コミュニティ活動の支援、低炭素まちづくりなど	◇一緒に奈良を盛り上げましょう！ ◇奈良県東部中山間地域(奈良市東部から天川村・川上村に至る 11 市町村の範囲)では、紙漉きや割箸、をはじめ、古くから連続と引き継がれ、優れた技術をもって発展してきた伝統産業・地場産業の工房が数多く立地している。 ◇吉野・高野両地域は、かつて大峯高野街道(すずかけの道)で結ばれており、その街道沿いや山岳全体には、多くの文化的遺産もあり、宿坊寺院や行者の宿など修験・巡礼の地として発展した形跡が残る。吉野大峯・高野観光圏協議会では、歴史文化資源、自然、食、人の魅力等を活かす観光振興事業を進めている。
6	沖津 和也 ◆ 認定 No, PC - 12003 地域 P&C(2012)/男性/70 才代 ◇カルチャーセンター経営	◇子ども、大人の英語指導とともに、出身地である和歌山の山の幸(主に柑橘類)を販売。自宅庭開放のコミュニティ広場の前進にも繋げている。	◇郷里の和歌山県すさみ町と奈良の市町村との人的・物的交流の仲介役を果たしたい。	◇地域の人々の交流を深めるため、自宅庭にベンチつき広場をつくり、郷里・和歌山の産物を、リーズナブルな価格でお分けし、訪れた人々に蜂蜜入り梅酒など無料サービス ◇奈良ボランティアガイドの会に属し、国内外を問わず、10年にわたる幅広いガイドを経験。英語に堪能で、特に日本語への翻訳は好評価を得ている。 ◇趣味・特技: 各種語学を極めること、挑戦中の語学は、中国語、韓国語、インドネシア語、ドイツ語

7	奥谷 和夫 ◆ 認定 No, P - 08018 地域 P&C(2008)／男性／50 才代 ◇山添むらづくり協議会会長 ◇山添村観光ボランティアの会副会長 ◇山添村いわくら文化研究会副会長 ◇山添村村会議員	◇山添村岩屋地区「風の会・青葉」による「“岩屋いなか市”による、都市と農村との連携」 ◇山添村勝原地区「里山再生楽農クラブ」耕作放棄地の解消、都市と農村との連携	◇都市と農村との連携での地域づくり	◇ごみ・環境問題や市町村合併問題などの講演も行っています。
8	岡本 胤継 ◆ 認定 No, PC - 10001 地域 P&C(2010)／男性／50 才代 ◇NPO 環境ネットワークなら理事長 ◇NPO 総合教育研究所理事長 ◇公益財団法人奈良市生涯学習財団 登美ヶ丘南公民館館長	◇六条山団地自治会会長として活動	◇環境保全型地域づくり活動	◇樹木医、自然再生医、森林インストラクター、ビオトープ管理士、防災士など
9	小田 明彦 ◆ 認定 No, PC - 10002 地域 P&C(2010)／男性／50 才代 ◇杖里 ism(代表) ◇みつえ街道くらぶ(事務局)	◇伊勢本街道を軸とした交流事業など	◇旅や街道をテーマとした交流～地域連携支援	◇伊勢本街道、一緒に歩きませんか？
10	神 剛司 (かみ こうじ) ◆ 認定 No, PC - 09012 地域 P&C(2009)／男性／50 才代 ◇(株)乃村工芸社デザイン部プランニンググループ チーフプランナー(主に博物館の基本計画・展示設計)	◇現職の乃村工芸社の仕事の中で、施設の整備だけで終わるのではなく、地域 P&C の視点を活かし、地域の活性化につながる企画・提案を行っている。 1) 姫路城大天守修復工事における地域づくりの企画提案 2) 犬山市文化史料館展示リニューアル工事における市民協働の映像制作 3) 某資料館展示リニューアル工事における地域資源ガイド映像の企画設計においては、地域づくり支援機構での人的ネットワークを活かし、「生年月日による性格占い」と展示物、地域資源を結びつけたガイド・プログラムを提案・制作した。	◇地域の博物館・地域の文化財を活用した地域づくり活動	◇姫路城大天守修復工事(2010～14 年)の修理見学施設となった「天空の白鷺」の企画のひとつとして、地域 P&C の視点から「文化力で地域を元気にする」提案を行った。 ◇犬山市文化史料館展示リニューアル工事においては、城下町犬山の「まち歩き」拠点である同施設で、まちの魅力を楽しく伝える市民協働の映像プログラムを制作。「市民に愛される博物館」の実現につながったと自負している。
11	北森 義卿 ◆ 認定 No, PC - 09011 地域 P&C(2009)／男性／70 才代 ◇室生村森林組合 組合長 ◇地域活動グループ「深野〇〇会」代表 ◇室生国際交流村実行委員会 会長	◇室生深野(中山間地域)における地域づくり活動 ・近畿経済産業局より、室生国際交流村の活動が「感性サービス選」に認定された。 ・地域づくりはそこに住む多くの住民が参加することが重要であり、2013 年、日本ユネスコ協会連盟より地域全体で取り組む「ササユリ保存活動」が 100 年後の子どもたちに残したい活動として「ユネスコ未来遺産」に認定された。	◇行政に頼らない、地域自らつくる地域活性化 ◇女性、若者、行政職員が積極参加・活動する地域づくり	◇深野〇〇会は結成 28 年。「新しい田舎の時代がやってくる」「都市との交流」を掲げて活動。空家がない集落として関心を持たれている。 ◇室生国際交流村は結成 9 年目。地域活性化のために、地域全体で、海外の若者を団体で、短期ホームステイ受入実施。外務省関係その他、日本の家庭でのホームステイ希望は多い。
12	木村 衛 ◆ 認定 No, PC - 08007	◇地域づくり支援機構副理事長・地域 P&C 養成塾講師 ◇明日香村における景観保全のためのボラ	◇「安心、新鮮、美味」の農業と地域潜在力を生かして奈良県	◇明日香村において「農業を活かした地域づくり」に尽力 ◇農業の癒し機能に着目した地域活

	地域 P&C(2008)／男性／70 才代 ◇景観ボランティア明日香運営委員	ンティア活動に参画 明日香の歴史的景観を守る活動(作業)を通じて、地元の人たちやボランティアと世代を越えて交流を深め、景観保全に貢献したという達成感に浸り、そして飛鳥の歴史を学んで“あすか”を大好きになることを目的として結成された“景観ボランティア明日香”のメンバーとして活動。ボランティアは、関東、東海、近畿、中四国、九州、さらに台湾、韓国からも参加します。	の田舎を元気にしたい。	性化を提案し“信貴山のどか村”を企画・計画 ◇曾爾村において荒廃地の有効利用による“クラインガルテン”開設を提案
13	阪口 博明 ◆ 認定 No, PC - 08006 地域 P&C(2008)／男性／60 才代 ◇奈良フェニックス大学事務局次長 ◇斑鳩文化協議会理事	◇奈良フェニックス大学(シニア世代の地域活動等人材育成・ネットワークづくり) 団塊世代の盛年(リタイアド)が地域で眠っている。多くの社会経験や知識という宝をもつこの人たちに、地域に再デビューしていただき、地域活性化の一助を担っていただくのが肝要である。しかしながら、多くの方々は地域にとけ込みたいと思っていても、なかなかとけ込めないように感じていると思われる。せっかくの貴重な人材が埋没されている現状を解決する一歩として、この世代が興味をもつ講座を設け、そこでの出会いを通して、地域への貢献につなげたいと考える。	◇地域活動グループ 同士・個人のネットワークづくり(特にフェニックス大学修了生対象のネットワーク) ◇自分自身で旅を企画するノウハウを取得する講座を開く	◇いかるが町民劇団旗揚げやいかるが太子塾開塾(本年 6 月で閉塾予定)といった活動で、町民に斑鳩の埋もれた歴史・人情・景色などを、少なからずアピールできたと自負している。また一方、大和郡山市におけるアイデアサポート事業審査会などで地域活動グループを知り、グループ同士のネットワークづくりの必要性を感じている。 ◇旅は国内、海外を問わず自分に大きな経験という貯金を与えてくれる。世界各国で実際に生活してきた経験者の知識をもとに、講座に参加する方々に大きな心の貯金をもつていただきたい。
14	笹野 義一 ◆ 認定 No, P - 08019 地域 P&C(2008)／男性／60 才代 ◇まほろば研究センター県民研究員制度研究プロジェクトリーダー ◇奈良フェニックス大学講師	◇宇陀松山華小路 毎年10月、ダリアの花を道路に敷き詰めて絵を描く地域おこしイベントに第1回から実行委員として参加。今年で 6 回目を迎え、認知度も次第に高まり、リピーターが少しずつであるが増えてきている。 ◇奈良フェニックス大学において野鳥観察クラブを指導。身近な野鳥観察ガイドブックづくりにとりかかっている。	◇人の生活の基盤である自然環境に目を向けた地域づくり	◇趣味:身近な野鳥や昆虫などの自然観察
15	城者 定史 ◆ 認定 No, PC - 11002 地域 P&C(2011)／男性／40 才代 ◇(学)大阪 ECO 動物海洋専門学校 教務副部長	◇海の再生と地域活性化 若者(学生)が島嶼を訪れ、漁業体験や海藻の森づくり、生物調査等、海の再生活動や漁師の手助けを行い、それが結果的に漁村活性化、魚食文化の継承、地域づくりへと繋がっていくプロジェクト ◇ECO アワビProject」 沿岸部で大量発生しているアオサを餌として有効利用し、ECO アワビを育成するプロジェクト。アオサを利用し、良質のアワビが育成でき、アワビ真珠が採れ、殻を有効利用できるようになれば一石四鳥のプロジェクトになる。 ◇Herb Project 家庭環境や学習能力、精神疾患などの問題のある若者(学生)にハーブの栽培から加工・商品化・販売までを实践させ、ハーブの楽しみ方をトータルにコーディネートできる力を身につけたハーブスペシャリストを育成する、若者と地域を再生するプロジェクト	◇自然環境資源を活かした地域づくり	◇水中写真撮影どこへでも出張します。
16	鈴木 啓也 ◆ 認定 No, PC - 08006	◇地域P&Cでの学びを職務に活かす 地域P&C 養成講座の修了後、職場の業務以外に特に取り組んでいることはありません	◇市職員が地域づくり活動に参加するきっかけになりたい。	◇市職員として何かできることがあれば、お声がけください。

	地域 P&C(2012)／男性／50 才代 ◇奈良市保健所生活衛生課課長補佐	ん。地域 P&C 養成講座で学んだことを自分の職務の中で活かせるよう、少しずつ前進していこうと努めているところです。		
17	なかたに みさこ ◆ 認定 No, PC - 10005 地域 P&C(2010)／女性／40 才代 ◇山都物語有限責任事業組合 ◇ひとまち元気カンパニー代表	◇吉野町地域福祉計画策定受託(2011 年度) ◇NPO 活動推進自治体フォーラム 全国大会 in 奈良分科会講師(2011 年度) ◇奈良県地域農政課・集落農営 ワールドカフェファシリテーター(2011 年度) ◇奈良県新しい公共支援事業中間支援組織新設・強化のための研修企画「南部で考える魅力ある南部のまちづくり～南部の活性化のための市民による活動のネットワークづくりに向けて」(2012 年度) ◇介護保険研究会地域福祉に関する研修講師(2012 年度) ◇奈良県協働推進セミナー講師(2013 年度) ◇宇陀市まちづくりリーダー 育成研修講師(2013 年度)	◇奈良県でのまちづくり協議会のサポート ◇社会起業家の創業支援 ◇対話による組織開発	◇奈良の山間部の“ひと”を応援し、「山が都」の地域活性のサポートをしています。 ◇いま起きている地域の課題を解決するには、“ひと”と行政の協働、そして対話による組織変革が必要です。そのために、多くのセクターを包括したまちづくり協議会が有効だと考えています。そこで多くのやる気を、全体を巻き込んだ対話から生み出していくことで、今までになかったアイデアと人材を創出、住みたい地域づくりを目指します。
18	中村 孝行 ◆ 認定 No, PC - 13004 地域 P&C(2013)／男性／20 才代			◇写真撮影・編集のお手伝いができます。
19	西久保 智美 ◆ 認定 No, PC - 10004 地域 P&C(2010)／女性／30 才代 ◇コミュニティライター ◇吉野大峯・高野観光圏協議会(地域コーディネータ) ◇工房街道推進協議会広報担当 ◇(公財)吉野川紀の川源流物語理事	◇工房街道推進協議会 メディア広報戦略、ホームページ、フェイスブックなどを活用した情報発信を担当(2010 年)。また、70 工房を紹介した「なら工房街道」の編集長として、企画・取材・編集等を担当(2012 年出版) ◇吉野大峯・高野観光圏協議会 6 市町村の連携事業の事務局を担当。この地域ならではの着地型旅行商品の造成や PR 事業等を企画・実施(2013 年度)。 ◇地域づくり支援機構「新商品づくり支援部会」:新商品づくりを行う事業者向け講習会を開催。「奈良発!新・うまいもの選手権」を副実行委員長として企画立案・実施(2011 年)。その後も、地域で活動する人たちの新商品づくりをサポートしている。 ◇「歴史に憩う橿原市博物館」の案内ガイド「あなたへのおすすめガイド」で利用する地域資源のテキストを作成(2013 年度)	◇奈良県南部の広域観光や地域間連携(ネットワークづくり) ◇メディアコーディネータ(奈良南部を中心とした地域情報発信のネットワークづくり)	◇取材や情報発信を通じ、人と人、人と地域をつなぐコミュニティライターが、私のライフワークです。 ◇「橿原市博物館」の案内ガイド「あなたへのおすすめガイド」で利用する地域資源のテキストを作成(2013 年度)
20	野口 隆 ◆ 認定 No, PC - 08004 地域 P&C(2008)／男性／60 才代 ◇奈良学園大学特別客員教授 ◇奈良県立大学客員教授	◇奈良フェニックス大学運営委員会副委員長・講師「農業の 6 次産業化」を講義 ◇地域づくり支援機構理事・地域 P&C 養成塾講師「地域資源活用法」 ◇大阪市、天理市などの委員 ◇産業振興・まちづくりなどの地域づくり団体を指導	◇森と都市住民の関わりに関する活動	◇趣味:低山歩き、航空機ファン
21	野崎 和生 ◆ 認定 No, PC - 09015 地域 P&C(2008)／男性／60 才代 ◇地域づくり団体ツチノコ共和国代表	◇地域へ地域づくり活動の視点を導入、地域外の方々と積極的に交流	◇地域資源を再認識し、活かす活動	◇あきらめないで頑張りましょう。仕掛け次第で交流の輪が広がります。 ◇ツチノコ探検で得た成果を継続させるため、地域づくり団体ツチノコ共和国を建国(1989 年)。地域資源を活かしたイベントを開催するとともに、情報発信を続けている。

	◇寺垣内老人クラブ会長、(社) 奈良健康生きがいづくり協議会理事			◇趣味・特技:山野草栽培、自然観察
22	原田 弘之 ◆ 認定 No. P - 08020 地域 P&C(2008)／男性／40 才代 ◇(株)地域計画建築研究所 (アルパック) 地域活性化チーム 長	◇商品づくり支援部会 2011 年度に、奈良発の主にお土産物を発掘、ブラッシュアップするために、「奈良発! うまいもん選手権 in 天理」と、「うまいもん講座」を開催した。また 2012 年度には、引き続き、「うまいもんデビュー支援講座」を開催した。	◇若者が地域に誇りをもち、住みつけられる地域づくり(雇用づくり)	
23	兵頭 伸治 ◆ 認定 No. PC - 12008 地域 P&C(2012)／男性／40 才代 ◇RSフーズ(株)代表取締役	◇地域P&C養成塾における現地研修サポートおよび塾生・地域 P&C との関係維持(2013 年度) ◇橿原市今井町の町おこしイベントにサポーターとして随時訪問、次世代の担い手の方々とも交流(2013 年～) ◇奈良元気もんプロジェクト運営のコミュニティカフェのコンサルティング(2013 年～)	◇地域 P&C 養成塾でのプロジェクトの継続 ◇食に関すること(地域産品の創造・製造・流通・販売サービスの提供等)の経済活動を通じての地域支援	
24	堀越 正夫 ◆ 認定 No. PC - 09013 地域 P&C(2009)／男性／50 才代	◇地域づくり支援機構理事・事務局長 ◇奈良の将来ビジョンをつくるフォーラムの運営に参加(2010 年～2012 年) このフォーラムは、これからの奈良をどのようにすべきであるのか、どのような奈良での生活がこちよさと誇りをもてるのかを、政治・行政に任せ切りにせず、県民・産業界・学界・行政が一緒になって議論したものである。 ◇地域づくり P&C 養成塾の運営を支援(2012 年～2013 年) ◇奈良において実行すべき地域政策やプロジェクトの立案・提案・実行支援を行う「まほろば研究センター」の運営を支援(2012 年～2013 年)	◇地域の子どもたちが、その地域に愛着をもてるような活動	
25	前田 展広 ◆ 認定 No. PC - 11005 地域 P&C(2011)／男性／30 才代 ◇(株)シーズクリエイト CSR 室室長	◇奈良と外国人旅行客の間に幸せな「しくみ」をつくるバイリンガルフリーペーパー「naranara」編集長(2012 年～) ◇大和町家の芸術祭「HANARART」(2011・2012 年度)実行委員:初年度は業務委託として、地域調整の(まか「県外からのボランティアスタッフが笑顔で地域のことを話してくれるしくみ」を構築 ◇NPO 法人くらす*理事:まちの資源を再編集する大和郡山の地域団体「くらす*」に参加。20～30 才代をメンバーとして 2014 年 4 月 NPO 法人化。空き家サブリースのマッチングやイベント等の事業を展開中 ◇国土交通省委託事業「大和町家サブリースプロジェクト」(2012 年度):企画・広報・地域調整	◇奈良県中南部の広域観光振興、耕作放棄地や空町家の解消	◇「持続可能なしくみをデザインすること」「若い人たちと一緒にすること」の二つを大事にしています。 ◇「naranara」は、奈良のインバウンド観光の 1)おもてなし、2)滞在時間、3)広報力をテーマに、「情報の顔があること」「しくみをつくること」を大切にしながら、2012 年 5 月に創刊。2013 年度は奈良県「good morning nara 小さなお宿で奈良の朝を」、明日香村「もっと楽しいキトラ古墳」を受託
26	松田 麻由子 ◆ 認定 No. PC - 12001 地域 P&C(2012)／女性／30 才代 ◇伊那佐郵便人代表 ◇山都物語有限責任事業組合	◇市民を対象としたまちづくり協議会設立に向けた研修会 自分たちのまちは自分たちの手でつくるといった産官学民協働の取組を行う自治体が増えている。住民主体のまちづくりとなるように、市民や自治体職員、地域を構成する団体向けに研修会の講師やワークショップ、コーディネートを行っている。 ◇自転車や観光マップを利用したまちづくり	◇住民参加型のまちづくり協議会のコーディネート	◇宇陀市榛原の伊那佐郵便人では、空き家を利用したコミュニティレストランの運営を行っている。地域に小さな拠点をつくり、拠点を中心としたまちづくりを行っている。

		活動 既存の観光マップや自転車を用い、より地域の周遊を促すための企画立案を行っている。		
27	村田 武一郎 ◆ 認定 No, PC - 08003 地域 P&C(2008)／男性／60 才代 ◇帝塚山大学教授 ◇奈良フェニックス大学学長 ◇まほろば研究センター理事長	◇奈良県各地域における地域づくりを指導・支援(工房街道、法華寺町など) ◇地域づくり支援機構理事長・地域P&C養成塾講師 ◇奈良フェニックス大学(おとなの学びとつどいの場)設立・運営・講義	◇各地域における地域づくり人材の育成と発展する奈良づくり	◇奈良フェニックス大学は、奈良における盛年層(シニア世代)が、これからのライフスタイルを学び、仲間づくりを行うとともに、地域社会の将来のための活動を行うにあたっての知識やノウハウを得るための機会と場を提供することを目的として、2013 年 4 月に開校。2014 年 4 月現在、教養学部、地域リーダーカレッジ、特別講座を合わせ約 170 名が在籍し、講師・事務局員(計約50名)が講義・支援している。
28	矢倉 芳夫 ◆ 認定 No, PC - 11009 地域 P&C(2011)／男性／50 才代 ◇ロート製薬(株)人事総務部 マネージャー	◇生駒ビブリオ倶楽部設立とビブリオバトル運営 ビブリオバトルは、京都大学にて始まった知的書評合戦で、テーマに沿って推薦本をそれぞれ5分間でプレゼンし、観覧者が最後に一番読みたい本に挙手し、その日のチャンプ本を決めるというイベント。生駒では市立図書館と協同し、毎月第4日曜日に開催・運営。現在部員は15名ほど	◇生駒(奈良)の文化を育み、楽しむ活動	
29	保元 温 ◆ 認定 No, P - 08024 地域 P&C(2008)／男性／60 才代	◇養父市:地域交流健康ツアー・メンタルヘルスツアー企画開催および湯けむり物産フェア実施(2013 年度) ◇天川村:中国伝統医療×ヨガ 中国・インバウンド企画開催(2013 年度) ◇吉野ヶ里町温泉:ヘルスツーリズムとヘルシーカンパニー企画実施(国土交通省、2012 年度) ◇東吉野村:都市圏との交流企画実施(内閣府地方の元気づくり事業、2011 年度)	◇温泉&健康&地域交流ー活動の軸足を温泉から地域交流そして健康(メンタル、魂)へ	◇趣味:山歩き
30	若林 稔 ◆ 認定 No, PC - 11001 地域 P&C(2011)／男性／70 才代 ◇今井町町並み保存会会長 ◇今井町町並み保存住民審議会会長 ◇橿原市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員 ◇全国町並み保存連盟監事	◇大学生・留学生に、地域づくり、まちづくりの活動、勉強の場を提供し、彼らの第2の故郷づくりを実施中(ただ今と言って、我が家に帰ってくる学生たちは100人を超えている) ◇地域P&C養成塾今井町受入れ 地域P&Cを目指し養成塾に入塾した人たちに体験できる現場(今井町)を提供し、養成塾生のレベル向上に寄与している。 ◇羊プロジェクト 羊による除草と子供たちのふれあい活動を提起・啓発中(2012年秋から開始)。山添村の「めえめえ牧場」の羊を使って、鉄道の土手、耕作放棄地など雑草で困る地域と、飼料不足に悩む牧場、両者の悩みを羊の出張で解決する計画を立案・実行中で、年数回の羊投入により子供たちの参加、地域コミュニティという副産物が大きな効果を生んでいる。2013年にはNHKの全国放送により、福井県、兵庫県をはじめ県外で数か所が採択。2014年からは、県下でも中学校や近鉄線・公共道路の法面での放牧が実施される予定で、地域が動き始めている。	◇学生たちの潜在能力を引出し、活躍の場を提供できるまちづくり ◇少年期から郷土愛をもてる教育の場を提供できるまちづくり ◇地域と地域を連鎖させて、潜在資源の面的活用を図りたい。	◇約30年前から、伝統のある今井町の町並み保存を考えるとともに、よりよい住民の生活環境づくりを目的とする活動を続けてきた。今井町の町並み保存は、小学校の社会科の教材になり、今井町のおもてなしが小学校の教材に提起されている。 ◇特技〔書道〕日本書芸院、漢字:二科審査会員、仮名:無鑑査会員・読売書法会会友、東大阪市文化協会無鑑査会員、奈良県老学睦会書道講師。〔登山〕元.奈良県山岳連盟公認指導員、第17回・21回国体山岳競技奈良県代表。〔日本ボーイスカウト公認指導者〕 ◇趣味(柴犬の研究)元.財団法人天然記念物日本犬保存会審査補助員、元.財団法人天然記念物日本犬保存会奈良支部副支部長。〔茶道〕今井宗久を取り巻く茶人たち・大和の茶道の研究、〔スキー〕。〔造園〕。〔大工・木工〕 ◇その他の資格:応急手当指導員、防火管理者資格修得

31	吉井 辰弥 ◆ 認定 No, PC - 13001 地域 P&C (2013) / 男性 / 50 才代 ◇ 割箸問屋「吉辰商店」代表 ◇ 下市町議会議員 ◇ 奈良県中小企業家同友会会員	◇ 町行政への提言及び提案など		◇ 趣味: 釣り、スノーボー、サーフィン等
32	吉田 遊福 ◆ 認定 No, PC - 09018 地域 P&C (2009) / 男性 / 50 才代	◇ 地域づくり支援機構 P&C 養成塾の企画・運営 (2011～2013 年度) ◇ 奈良県地域おこし協力隊員 (2012～2013 年度) ◇ なんゅう祭「村弁王(村おこし弁当)決定戦」事業 (2013 年度) ◇ 奈良県「国内外の人たちが集う新しい奈良の創造に向けたコンサルティング事業」(2014 年度)		